

株式会社ダイドー

TASK AR X 取扱説明書

XSE7901-037-0

管理用コード：



774609090



このたびはアシストスーツ「TASK」シリーズをご購入いただきまして、誠にありがとうございます。

ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。

お読みになったあとは、本書を大切に保管してください。

※商品のデザイン・仕様・外観は予告なく変更する場合がありますのでご了承ください。

目次

1.	安全に作業するために	3
2.	各部の名称とはたらき	5
2.1.	各部の名称	5
2.2.	各部のはたらき	6
2.3.	主要諸元	6
3.	高さの調整	7
3.1.	高さの調整範囲	7
3.2.	高さの調整手順	7
4.	背部フレーム幅の調整	8
5.	背部バンド上の調整	9
5.1.	TASK AR JRC/JRC-AU の調整手順	9
5.2.	TASK AR WJ/WJ-AU の調整手順	9
6.	装着手順	10
6.1.	TASK AR JRC/JRC-AU の装着手順	10
6.2.	TASK AR WJ/WJ-AU の装着手順	11
7.	アシストの ON/OFF 方法	12
7.1.	アシストを ON にする	12
7.2.	アシストを OFF にする	12
8.	アシスト上限角度の変更	13
8.1.	アシスト上限角度の切り替え操作手順	13
8.2.	各調整段階におけるアシスト発生角度の範囲	14
9.	カバーの装着	15
9.1.	ACT ユニットカバーの取付手順	15
9.2.	APL 前腕カバーの取付手順	16
10.	メンテナンスとトラブルシューティング	17
10.1.	定期点検	17
10.2.	保管時の取り扱い	18
10.3.	輸送する時の取り扱い	18
10.4.	廃棄する時の取り扱い	18
11.	製造販売元・お問い合わせ	19

1. 安全に作業するために

この取扱説明書および商品には、安全にお使いいただくために、いろいろな表示をしています。

内容（表示・記号）をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

■「表示」を無視して誤った取扱いをすることによって生じる内容を次のように区分しています。



警告 「死亡や重傷を負うおそれがある内容」を示しています。



注意 「けがや財産に損害を受けるおそれがある内容」を示しています。

■お守りいただく内容の種類を、「図記号」で区分して説明しています。



「してはいけないこと」を表しています。



「しなければならないこと」を表しています。

■免責事項

地震、雷、その他の自然災害、当社の責任以外の火災、第三者の行為、その他事故、お客様の故意または過失、誤用、その他異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は一切の責任を負えません。あらかじめご了承ください。

本製品及び製品に付属の取扱説明書の記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、当社は一切の責任を負えません。あらかじめご了承ください。



警告

	飲酒している方、睡眠不足の方、妊娠中のご婦人、16歳未満の方、過労、病気の方は使用しないでください。
	歩行動作等に支障のある場合や、腰・ひざ・腕・その他本製品を使用するにあたり支障のある関節に疾病がある場合は使用しないでください。
	使用者の能力を超える重量物の保持には使用しないでください。
	本製品を分解しないでください。（本書にて説明する部位を除く）
	本製品を改造して使用しないでください。
	以下のような破損の原因となる行為、乱暴な取り扱いをしないでください。 ・本製品および付属品に乘る・座る・踏むなど、強い負荷を与える ・本製品および付属品を落下させたり、放り投げたりする ・本製品および付属品を火中や水中に投じる
	本製品は衣服を着た上に装着してください。



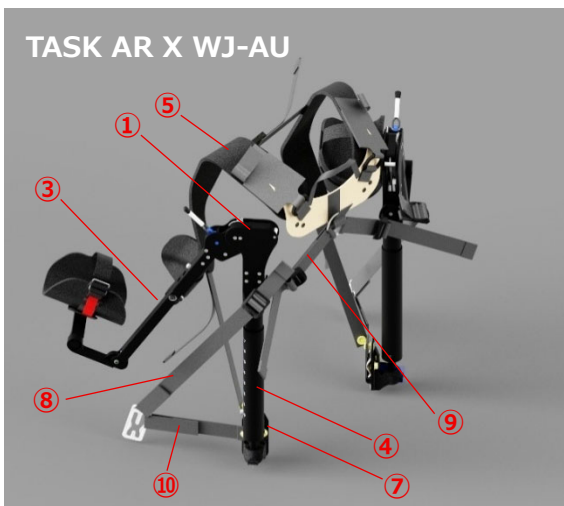
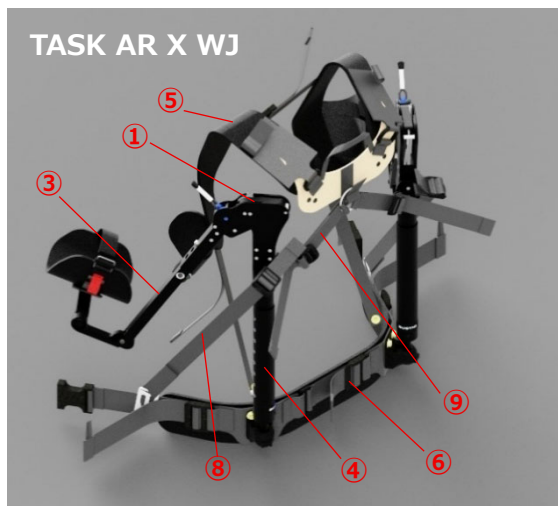
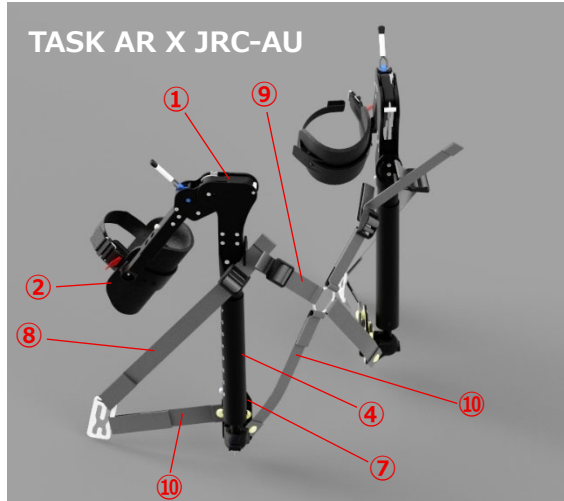
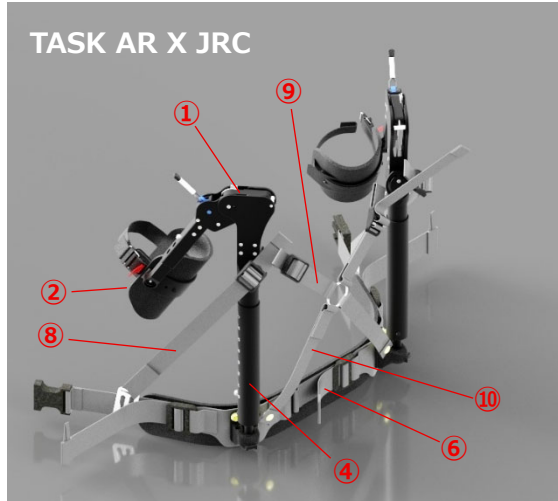
注意

	0～40℃の範囲を超える環境下で使用・保管しないでください。
	激しい雨や著しい粉塵の環境下で使用・保管しないでください。
	アンモニア、酸、塩分、オゾンガスなどの腐食性ガスまたは引火性ガスのある場所では使用・保管しないでください。
	使用前に定期点検項目を確認してください。
	着脱する際は、周りに人・物などがいないことを確認してください。
	着脱は本書の手順に沿って適正に行ってください。
	各調整部位の交換・調整を行う際は、本書の手順に沿って行ってください。
	使用後は、各部位の汚れを取り除き、濡れている場合は乾燥させてください。
	本製品を保管する際は、水・粉塵・火気がないか確認してください。

これら以外にも、本文の中で警告・注意事項としてそのつど取り上げています。

2. 各部の名称とはたらき

2.1. 各部の名称



- | | | | | |
|--------------|-----------|------------|---------|---------|
| ①アクチュエータユニット | ②上腕ユニット | ③前腕ユニット | ④背部フレーム | ⑤肩装具 |
| ⑥腰装具 | ⑦腰アタッチメント | ⑧ACT 補助バンド | ⑨背部バンド上 | ⑩背部バンド下 |
| ⑪スイッチ | ⑫角度調整ツマミ | | | |

2.2. 各部のはたらき

①アクチュエータユニット

上腕を持ち上げる力を発生させます。

②上腕ユニット、③前腕ユニット

アシストスーツを腕に固定するために使用します。

④背部フレーム

アシストスーツの高さを調整するために使用します。

⑤肩装具、⑥腰装具

アシストスーツを身体に固定するために使用します。

⑦腰アタッチメント

お持ちの腰ベルト等に取り付けるために使用します。

⑧ACT 補助バンド、⑨背部バンド上、⑩背部バンド下

装着性を向上させるための補助的なバンドです。

⑪スイッチ

アシストの ON/OFF を切り換えます。

⑫角度調整ツマミ

このツマミを回転させることでアシスト上限角度を調整できます。

2.3. 主要諸元

製品名称	TASK AR X JRC	TASK AR X JRC-AU	TASK AR X WJ	TASK AR X WJ-AU
本体重量	2.1 kg	1.9 kg	2.7 kg	2.5 kg
動力	ガススプリング	ガススプリング	ガススプリング	ガススプリング
アシスト力(上腕)	4 kgf	4 kgf	7 kgf	7 kgf
アシスト力(前腕)	-	-	5 kgf	5 kgf
サイズ	フリーサイズ	フリーサイズ	フリーサイズ	フリーサイズ
アシスト可能範囲	腕角度 30～145°	腕角度 30～145°	腕角度 30～145°	腕角度 30～145°
高さ調節	8 段階調節	8 段階調節	8 段階調節	8 段階調節
肩装具	-	-	✓	✓
腰装具	✓	-	✓	-
腰アタッチメント	-	✓	-	✓

3. 高さの調整

- 本製品は、装着者の身長に合わせて高さの調整ができます。
- 対象身長の目安は 150cm～190cm です。
- 初めて装着する際は以下に示す採寸を行い、サイズ対照表にて適合サイズを確認してください。
- 調整方法は目安ですので、装着者の体型に合わせて快適な位置になるよう調整して下さい。

3.1. 高さの調整範囲

サイズ対照表								
身長[cm]	150～ 155	156～ 160	161～ 165	166～ 170	171～ 175	176～ 180	181～ 185	185～ 190
背部フレームの数字	0	1	2	3	4	5	6	7

3.2. 高さの調整手順

- ① 背部パイプのボタンを押込み、目的の数字の位置までパイプをスライドさせます。



- ② 数字の横の穴からボタンが飛び出したことを確認してください。



4. 背部フレーム幅の調整

- 装着前に、装着者の腰幅に合わせて背部フレーム幅の調整を行ってください。
- 調整可能幅は 30cm～40cm です。
- 調整方法は目安ですので、装着者の体型に合わせて快適な位置になるよう調整して下さい。

① 背筋を伸ばして立ち、骨盤の突起部の投影幅を採寸してください。



② 腰装具からクッションをはずします。



③ 中央のアジャスタを調整します。



※ボールジョイント間のピッチが、採寸した寸法になるように調整してください。



④ クッションを元に戻して完了です。

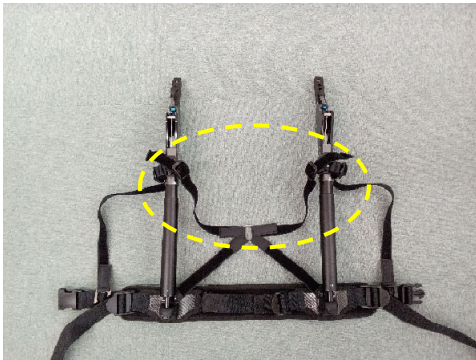


5. 背部バンド上の調整

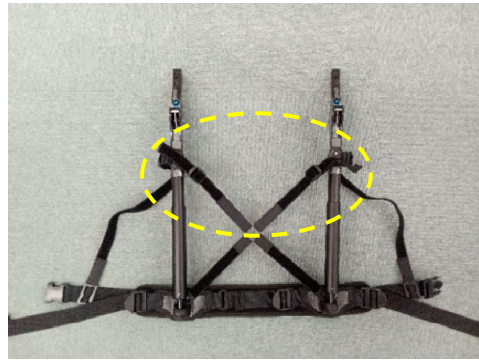
■ 装着前に、背部バンド上の調整を行ってください。

5.1. TASK AR JRC/JRC-AU の調整手順

① 背部フレームと腰装具を垂直にしたとき、背部バンド上にたるみがあれば調整します。

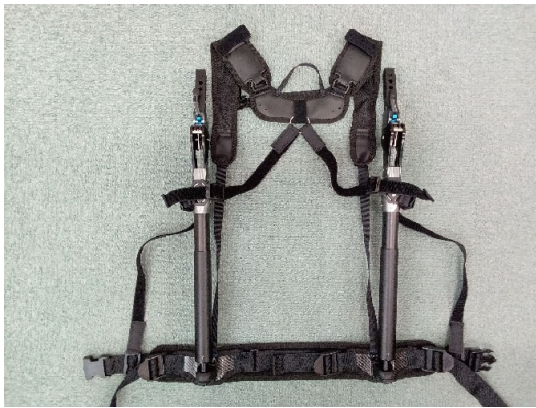


② たるみが無くなれば OK です。



5.2. TASK AR WJ/WJ-AU の調整手順

① 背部フレームと腰装具を垂直にします。



② スイッチと肩装具のリング位置を合わせます。



③ 背部バンド上にたるみがあれば調整します。



④ たるみが無くなれば OK です。



6. 装着手順



注意

- 着脱する際は、周りに人・物などがいないことを確認してください。

装着方法の動画はこちら ▶



6.1. TASK AR JRC/JRC-AU の装着手順

① 下図のように背負います。



② 腰装具のバックルを留め、ベルトを引き適度に締め付けます。



③ 上腕ユニットのバックルを留め、ベルトを引き適度に締め付けます。



④ 装着完了。遊びが大きい場合は各バンドの長さを調整してください。



6.2. TASK AR WJ/WJ-AU の装着手順

①肩装具に両腕を通して背負います。



② 腰装具のバックルを留め、ベルトを引き適度に締め付けます。



③肩装具のバックルを留め、ベルトを引き適度に締め付けます。



④前腕ユニットのバックルを留め、ベルトを引き適度に締め付けます。



⑤装着完了。遊びが大きい場合は各バンドの長さを調整してください。



7. アシストの ON/OFF 方法

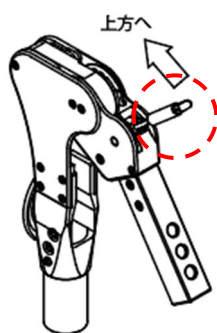


注意

- 使用後はアシストを OFF にしてください。

7.1. アシストを ON にする

①スイッチを上方に引っ張る（※この時点ではアシストは OFF のままです）

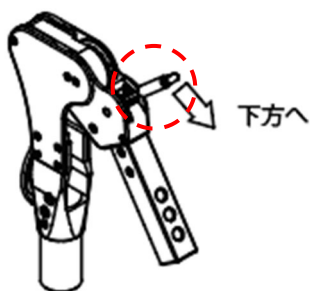


② クリック音がするまで腕を上げるとアシストが ON になります。



7.2. アシストを OFF にする

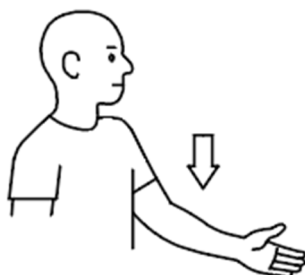
①スイッチを下方に引っ張る（※この時点ではアシストは ON のままです）



② クリック音がするまで腕を上げるとアシストが ON になります。



③アシストが OFF になります。



8. アシスト上限角度の変更



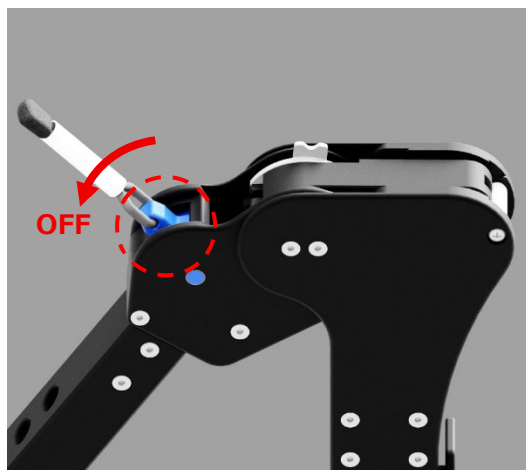
注意

- アシスト上限角度の変更は、スイッチが OFF の状態で行ってください。
- スイッチが ON の状態での無理な操作は破損の原因となりますのでおやめください。
- アシスト上限角度の変更は、アシストスーツを脱いだ状態で行うか、装着中に変更する場合は装着者以外の人が操作を行ってください。

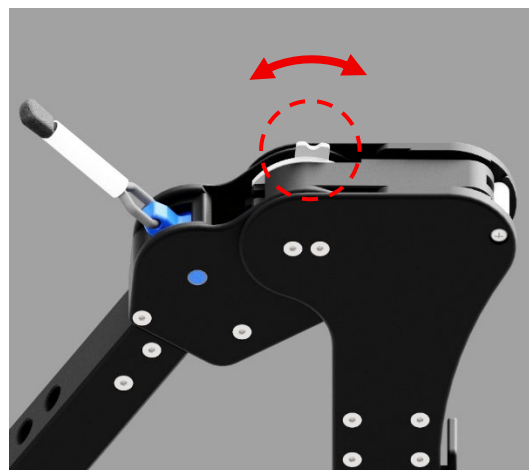
8.1. アシスト上限角度の切り替え操作手順

■ 左右それぞれのアクチュエータユニットにはアシスト上限角度を切り替えるツマミが備わっており、それぞれ独立して切り替えが可能です。

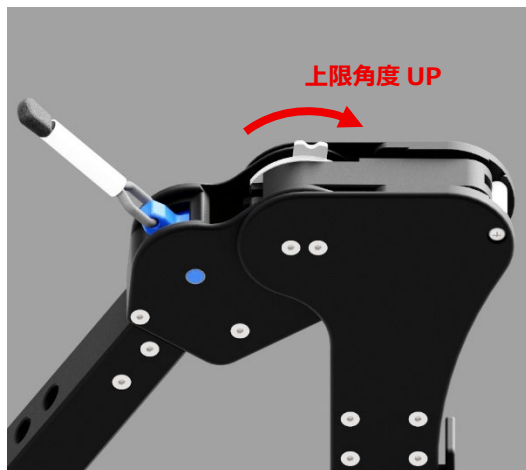
①はじめにスイッチを OFF にしてください。



② 次に角度調整ツマミを操作します。角度調整ツマミは上下にカチカチと動きます。



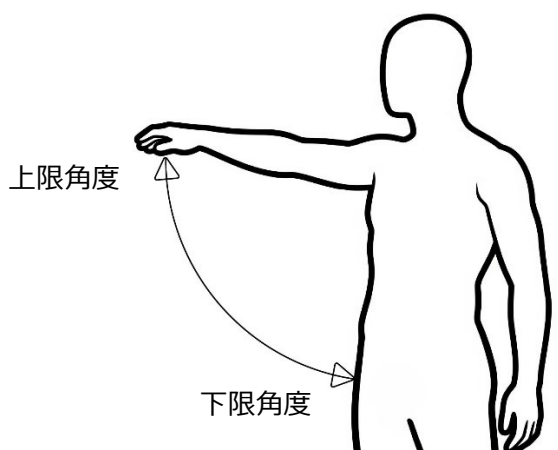
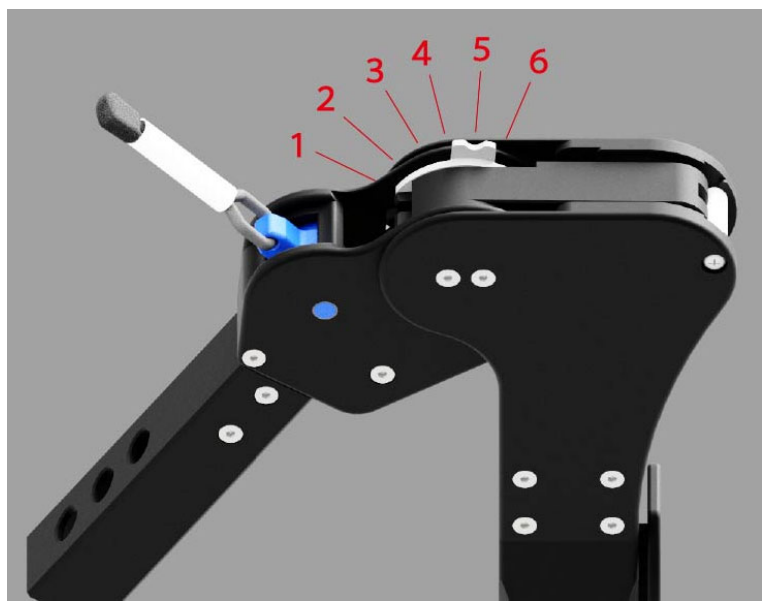
③ 上限角度を上げる場合は上に。



④ 下げる場合は下に動かします。



8.2. 各調整段階におけるアシスト発生角度の範囲

	アシスト発生角度の範囲（下限角度～上限角度）
	
1	2°～ 45°
2	2°～ 65°
3	2°～ 85°
4	2°～105°
5	2°～125°
6	2°～145°
ツマミの各調整段階	

9. カバーの装着

■ 本製品は、ACT ユニット・前腕ユニットを保護するカバーが付属しています。必要に応じて下記手順にて取り付けて使用してください。

9.1. ACT ユニットカバーの取付手順

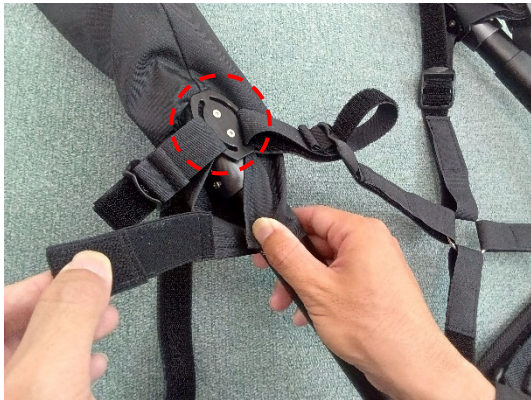
①ACT ユニットカバーを準備します（菱形のカバー）



②大きい開口側を ACT ユニットに被せます。



③円形プレートの下側まで被せます



④面ファスナーテープで固定します。



⑤スリットからスイッチ紐を出します。



⑥腕のユニットを取り付けます。



⑦面ファスナーテープで固定します。



9.2. APL 前腕カバーの取付手順

①APL 前腕カバーを準備します（四角形のカバー）



②前腕ユニットに巻き付けます。



③先端側を面ファスナーテープで固定します。



④反対側も面ファスナーテープで固定します。



10. メンテナンスとトラブルシューティング

10.1. 定期点検

項目	頻度	解決方法/メンテナンス方法
締結部の緩み	使用前	各締結部がしっかり固定されているか確認してください。緩みがあればしっかりと締めこんでください。
装具の破損	使用前	装具のステッチおよび表面の損傷・劣化がないか目視および手で触れて確認してください。全てのバックルが正しく機能するか確認してください。損傷・劣化・機能不全が見られた場合は、対象の装具の使用を中止・交換してください。
金属部品の割れ・破損	使用前	使用を中止し、メンテナンスを依頼してください。
異音・動作不具合	使用前・中・後	使用を中止し、メンテナンスを依頼してください。
アシスト力が発生しない	使用前・中・後	使用を中止し、メンテナンスを依頼してください。
アシスト力が弱くなってきた	使用前・中・後	交換用ガススプリングを手配してください。
粉塵・水滴の付着	使用后	各部位の汚れを取り除き、濡れている場合は乾燥させてください。
装具の汚れ、汗	使用后	表面の汚れは、軽く濡らした布で拭いてください。 汚れのひどい場合は薄めた中性洗剤を布に含ませて拭き、さらに水で濡らした布で洗剤を拭き取ってください。 その後風通しの良い場所で陰干ししてください。

10.2. 保管時の取り扱い

 注意
● 各部位の汚れを取り除き、濡れている場合は乾燥させてから保管してください。 ● ほこりの少ない場所で保管してください。 ● 0～40℃の範囲を超える環境下で保管しないでください。 ● 激しい雨や著しい粉塵の環境下で保管しないでください。 ● アンモニア、酸、塩分、オゾンガス等の腐食性ガスまたは引火性ガスのある場所は避けてください。

10.3. 輸送する時の取り扱い

 注意
● アシストスーツの破損を防ぐため、緩衝材で覆い、ダンボール等の箱に詰めて輸送してください。

10.4. 廃棄する時の取り扱い

 注意
● アシストスーツ本体は廃棄物処理法に従って処理してください。 ● 基本的には燃えないごみとして処理してください。（燃えるごみではありません）

11. 製造販売元・お問い合わせ



株式会社ダイドー

〒586-0037 大阪府河内長野市上原町 250-2

URL : <https://daydo.jp/>

使用方法・故障などに関してのお問合せは下記 URL または QR コードからお願いいたします。

<https://daydo.jp/contact/>



memo